

美甘 図書館

R5年度				
柱	取組内容	進捗状況(年度途中)	年度末まとめ (やってみてどうだったか、来年度以降どうしていくか)	完了/継続
1	<p>■継続</p> <p>保健文化センター1階での本の貸出検討【そ】</p>	<p>図書にふれあう機会を増やそうと、1階憩いスペースにおいて、</p> <p>①自由に持って帰れる「リサイクル本」の設置</p> <p>②リクエストに合わせた閲覧雑誌入れ替えを行った。</p>	<p>①リサイクル本も持ち帰り冊数が増え、②雑誌入れ替えにより利用者から好意的な声があり、図書にふれあう機会の創出に役立った。</p> <p>引き続きサポーター等により市民を巻き込みたいが、1階での本の貸し出しは管理面で実施は困難。</p>	完了
2	<p>■継続</p> <p>ブックるん巡回について、セブンイレブン移動販売車の再開ルートを確認しながら検討していく。</p>	セブンイレブン移動販売車が再開した。	移動販売ルートは羽仁地区は火曜・黒田地区木曜と分かれている。現在、ブックるんの巡回は火曜なので羽仁地区の移動販売と合わせられている。	完了
	<p>■継続</p> <p>ブックるん巡回場所に美甘小学校を追加したい【そ】</p>	現在、中央図書館にて運行基準の見直しが行われている。	美甘小学校の司書の出勤は木曜日で、ブックるんは火曜日運行。新しい方針確定後に、学校と巡回日時等を協議・調整する必要がある。	継続
3	<p>■継続</p> <p>小学校に郷土資料室がなく地域のことを学ぶ機会がない。美甘の歴史を次世代に引き継ぐため、郷土資料の充実及びDVD「美甘100年なんと昔があったそうなの」の増版・普及を図る。【そ】</p>	郷土資料として作成・追加購入したDVD（美甘音頭、美甘100年）を、図書館だよりや地域づくり委員会、ふるさと祭りでPRした。	地域の団体に上映会が行われたり、こども園・小学校で利用するための貸出し、個人での貸出しなど利用があった。なお、小学校では、運動会で美甘音頭を踊るために、DVDを使い児童が練習に使用した事例もあった。今後も映像化を含め郷土資料の充実、普及に努めていきたい。	継続
4				
5	<p>■継続</p> <p>本や図書館とのきっかけづくりとしてイベント開催（図書館事業・DVD上映会など）を検討する。</p>	（毎月開催）手芸倶楽部、（隔月開催）DVD上映会、カキクケコ、（随時開催）お灸教室・こんにやく作り教室などの多岐にわたるイベントを実施したところ、美甘地域内外の参加者があり交流が進んだ。	本でおしゃべり会など、利用者主催のイベントも加わり、交流の機会が想定以上に確保された。イベントをきっかけに初めて美甘図書館へ足を運んで本を借りた人もいた。「居心地の良い場所」としてどのような形が良いのかを模索しつつ、来年度もきっかけとなるイベントを企画していきたい。	継続